令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス地域の魅力度及びブランド力アップと移住、定住、関係人口増による
	地域振興
事業主体	一般社団法人 青空市場 長野県支部
(連絡先)	事務局 割田 俊明 電話 090-8852-9142
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,403,609円(うち支援金:1,088,000円)

事業内容

令和5年11月17日から19日、北アルプス地域の魅力 を知ってもらうための、ツアーを実施し、少人数 (10名) の参加でしたが、管内5市町村を周り、移住者とのトーク、 サントリー水工場、ワイン工場の視察、集落支援員として夫 婦で池田町に移住し、古民家を購入、改修し食事を提供する 施設をオープンする予定のオーナー夫婦と移住、飲食店のオ ープンのきっかけなど聞いたり、これからの抱負、夢など聴 くことが出来た。また、そば打ち等の体験など行い、地元で 頑張っているお年寄りなどの方などとの対話ができ、当地域 の新たな魅力を発見できたとの感想を頂いた。ツアー参加に は、服部栄養学園の役員なども参加し、地元の食材、お酒、 ワインなど新しいメニューの作りの考案も出てきたようで す。今後地元の食材を都会で使ってもらうきっかけ作りがで きた。

※池田町の酒造メイカーのお酒、キノコ汁、おやき、漬物等 嗜み、北アルプス地域の魅力を発信し、知名度アップとファ ンを増やし、関係人口、移住、定を目的とした交流会を、令 和6年2月8日に東京丸の内三菱地所ビルの交流センターで 開催、ファンの拡大及び関係人口増に好印象を与えることが できた。

交流会には約40人程度の参加があった。

事業効果

○ブランドカアップ (ツアー、交流会) 当地域の広報ウーマンとして、関係人口づくりに貢献 また、自然の中で育った木材製品を展示、ブランド化の足 掛かりができた。 ○移住、定住、関係人口づくり

俳優の永島敏行氏は以前から小谷村などとの繋がりもあ り、当事業の企画にも積極的に加わりマルシェや交流会に も出席するなど、北アルプス地域への移住定住、関係人口 づくりを自らPRし、支援をいただいている。

また、大町市が3月15日同じ交流施設でイベントを計 画しており、三菱地所の全面的な支援を頂いた。なお、 菱地所では長野県のため引き続き、全面的な協力をいただ けることとなった。



【小谷村漬物名人講師を囲んで当地 域の食文化等魅力を発信、移住定住 につなげる。】

【目標・ねらい】

- (1) 移住、定住及び関係人口の増
- ② 地域の魅力の発信、知名度アップと、地元 の農林水産物、広葉樹等の加工品含めブ ランドカアップとブランド化

※自己評価【 В

【理由】

ツアー参加の PR をしたが、予定の半数 の参加となってしまった。しかし俳優の 永島さんが北アルプス地域を回るツア 一及び東京での交流会に参加したこと から、各地区で地域の皆さんとの交流が 深まったほか、交流会でも地域の魅力を 発信してくれ、今後、移住、定住、都市 と農山村を繋ぐ活動を進める上で参考 になった。今後も都心で毎週金曜日等に 開いているマルシェ等で北アルプス地 域の魅力の発信により、移住、定住に貢 献していきます。

今後の取り組み

丸の内で毎週開催しているマルシェで北アルプス地域からの農産物等の出店に協力し、当組織の代表の永島敏 行による広報等を引き続き行うとともに、他の協力機関等と連携して、令和6年度以降も直接当地域の魅力に触 れ、体験できるようツアー等を企画し、先ず関係人口づくり、ファン層の拡大、更に移住定住が確実に進むよう、 農林業などへの就労希望者と地元求人業者とのマッチングを兼ねた交流会を東京で開催するとともに、ブランド 品の販売等によるリピーター等の増によりブランド力アップを図る。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある